

目次 Contents

2 年頭のごあいさつ

市長・市議会議員より、
年頭のごあいさつを申し上げます。

- | | |
|----------------------------|--|
| 4 まちの話題 | 14 保健便り  Health Information |
| 6 市長のいきいきタウントークを
開催しました | 17 高齢福祉サービス紹介 |
| 8 所得税・市県民税申告相談のお知らせ | 18 Let's SPORTS |
| 10 国民年金だより | 20 生涯学習だより |
| 11 環境トピックス | 22 のびのび輝く下野の子 |
| 12 地産地消だより | 23 図書館 Library Information |
| 12 農地・水保全管理活動組織の活動瓦版 | 24 暮らしの情報 |
| 13 放射線量測定・放射性物質検査結果 | 36 国際交流員ザブリーナ・リンのコラム |

今月の 表紙



今年の干支は「巳」。へびをすごろくに見立て、昨年の市のイベントや行事をふりかえってみました。

本年も皆様と市政をつなぐ行政情報をお伝えします。ひとつでも多くのイベントに、ぜひ参加ください。

本年もよろしくお願いいたします。

今月の何の日

1月27日
求婚の日

1833（明治16）年のこの日、

日本の新聞紙上初めての求婚広告が掲載されました。内容は「先頃女房を離縁して不自由勝ゆえ、貧富を論ぜず、十七歳以上二十五歳にて嫁にならうと思ふ物は照会あれ。」というもの。近所に住む19歳の女性が応募し結婚したといわれています。求婚広告は、今ではほとんど目にすることはありませんが、当時は仕事などが忙しく、出会いの場がない人が広告を出していたようです。

結婚する年齢が遅くなったと言われますが、数字で見ると厚生労働省の統計での平均結婚年齢は、昭和25年には男性25・9歳、女性23・0歳となっており、平成22年には男性30・5歳、女性28・8歳となっています。

結婚に求める条件も時代によって変わってきています。バブル景気には3高（高学歴・高収入・高身長）が流行語にまでなりましたが、現在では「雇用の安定」や「価値観の一致」などを条件とする方が多いようです。「結婚して良かった」という記事がいろいろな紙面を賑わせば、また求婚広告が流行するかもしれません。